

**製品名: Ret ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86258**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:100,IP 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:124 kDa; Observed MW:175,150 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Ret
別名	PTC; MTC1; HSCR1; MEN2A; MEN2B; CDHF12; CDHR16; RET-ELE1
遺伝子 ID	5979, 19713, 24716
SwissProt ID	P07949, P35546, G3V9H8
免疫原	ヒト Ret の合成ペプチド

**背景**

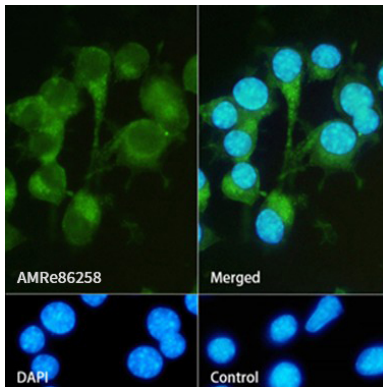
この遺伝子は膜貫通受容体をコードし、チロシンプロテインキナーゼファミリーに属するタンパク質です。GDNF（グリア細胞株由来

神経栄養因子) などのリガンドやその他の関連タンパク質がコードされている受容体に結合すると、受容体の二量体化が促進され、細胞の分化、増殖、遊走、生存に関与する下流シグナル伝達経路が活性化されます。コードされている受容体は、神経系の発達、および神経堤由来の器官や組織の発達に重要です。このプロトオンコジーンは、細胞遺伝学的再編成と活性化点変異の両方によって発癌性活性化を受ける可能性があります。この遺伝子の変異は、ヒルシュスプルング病および中枢性低換気症候群と関連しており、腎無形成症の患者においても同定されています。[RefSeq 提供、2017年9月]

## 研究分野

-

## 画像データ



Ret ウサギモノクローナル抗体を使用して Ret を標識した Neuro-2a 細胞の免疫蛍光分析。